

西部のたより

第201号

発行日 令和5年1月20日
発行者 福野西部地区協議会
編集 福野西部交流センター
電話・Fax 0763-22-5759
メールアドレス seibu.kmn@gmail.com

あけましておめでとうございます

福野西部地区協議会・福野西部交流センター

新年の挨拶



福野西部地区協議会長 河合 豊

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいで穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、年始めに大雪に見舞われ大変な新年のスタートとなり、コロナウイルス感染症も収束することなくオミクロン株に変異し猛威をふるい、社会生活も正常に戻る事が出来ませんでした。そんな中、2月にはロシアのウクライナ侵攻が始まり、7月には安倍晋三総理大臣が選挙の応援演説中に暴漢に狙撃され、死亡といった衝撃的な事件も発生し、物価高も進むなど盛り上がりにつけた年であったかと思えます。一方、大相撲の郷土力士朝乃山の出場停止処分が解け、三段目から再スタートし11月の九州場所後に十両昇進を決めるといった明るい話題もありました。

当地区においても、コロナ禍により計画した事業や行事について一部を除き縮小、中止せざるを得ない状況となり誠に残念な思いをいたしておりますが、新たに取り組んだ「あつまれ東石黒っ子」と名付けた事業は、将来西部地区を担って行く地区内の小学生を対象に子供の居場所提供や地区内児童相互の交流、そして「少し勉強」を目的として、夏・冬休みに15回開催しました。これからも多くのサポート員のご協力をいただき、継続できれば願っています。

また、人口減少や少子高齢化に向かっている地区内で克服すべき課題や方策を見出そうと一昨年から取り組んでおります「住民アンケート」の回答は対象者の約9割、1,082名から貴重な意見・要望をいただきました。しっかり解析の上、今後の事業計画につなげていきたいと考えております。

本年は、雪もなく温かい正月を迎えました。また干支は、十二支四番目の卯年で、ウサギはぴょんぴょん跳ねることから「飛躍」、「向上」の年といわれております。災害や事故等がなく明るく楽しい話題が飛び交う年になるよう願うと共に、皆様には新たな希望を胸に平穏な日々を送られますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



祝 南砺市二十歳の集い 西部地区の二十歳14名



今年から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、「成人式」の名称を「二十歳の集い」として、1月8日（日）午前10時から市内各地域で挙行されました。福野地域は文化創造センターヘリオスで行われ、93名の参加がありました。西部地区からは対象者14名のうち、11名が出席されました。

市長のビデオメッセージ、来賓祝辞、市より記念品目録授与等が行われました。最後に記念撮影をして、式は終了しました。

成人されたみなさまには、社会人として地域活動にも積極的に参画していただければ幸いです。

年頭のごあいさつ

南砺市議会議員 石川 弘



あけましておめでとうございます。皆様方には新しい生活様式のなか、久しぶりに帰省されたご家族とお揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、サッカーW杯において日本代表がドイツやスペインなどの強豪国から逆転勝利するなど、コロナ禍で閉塞感の漂う日本に明るい話題をもたらしました。持ち味である組織力に海外クラブチームで揉まれた選手個々の力を加え、しっかりと戦略を練れば世界に通用することを示したものです。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻によって、急激に資源高騰が進み、物価高対策が急務になるとともに、国防に対する考え方を新たにすることになりました。一刻も早い収束を願うばかりです。

参議院議員選挙においては、突然の襲撃により安倍元首相が逝去されるという悲しい事件がありましたが、そうした中で、野上浩太郎先生が全国2位の得票率で30万票を獲得して4期目の当選を果たされました。今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

南砺市においては、人口減少という大きな課題に対する施策を継続して進めるとともに、「子どもの基本条例」制定に向けた準備を進めています。地域の宝である子どもたちが、家庭や地域の中で幸せを感じながら健やかに成長できる環境づくりを推進していきます。

また、南砺市議会では、通年議会によりコロナ対策や物価高対策など重要な追加議案を迅速に審議するとともに、新たに設けた企業立地対策特別委員会での協議や、議会としての政策立案に向けた研鑽を積み、さらに精進を重ねていきたいと思ひます。

今年の干支はウサギ、止まっていたものが勢いよく動き出し、飛躍の年となりますことをご祈念申し上げますとともに、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度西部地区敬老会・文化祭・第30回ふれあいの集い

令和4年度西部地区敬老会は、10月30日（日）午前10時からアクティブ東石黒体育館において行われました。河合豊西部地区協議会長の挨拶のあと、米寿を迎えられた12名に記念品が授与されました。この後、金兵地域包括支援センター長、石川弘市議会議員の来賓祝辞があり、最後に北野廣之地区協議会副会長の閉会挨拶で終了しました。

今年は3年ぶりに文化祭・第30回ふれあいの集いが開催され、舞台では、小学生の夜高太鼓・西部民謡教室・泉乃会の発表が11時半頃まであり、書道・絵画・活花（古流・草月流）・各サロン・園児・小学生・各種団体・個人の多数の作品が午後3時まで展示されました。



♪～サツマイモ たくさん掘れたよ～♪

10月15日(土)に「親子でさつまいも収穫」を体験しました。

当日はこの時期にしては汗ばむくらい暑くなりましたが、子ども達はお宝さがしのように芋づるの根元をシャベルで掘り起こしていました。

この行事は、世代交流と子供達に収穫の大変さや自然の恵みのありがたさを体験してもらおうと毎年実施しています。今年も新型コロナウイルス感染防止対策のため、子ども達を集めての苗の植え付け作業はできませんでしたが、収穫は2時間程度の屋外作業なのでみんなで行いました。収穫後のバーベキューは中止としましたが、楽しくにぎやかな親子共同作業の場となりました。



熱闘！ 第2回西部三世代交流カローリング大会

昨年に引続いて、三世代交流カローリング大会の第2回大会を11月27日(日)の午後に開催しました。7～19歳、20～59歳、60歳以上の選手3人でチームを組み、各分団2チームの計12チーム36人が参加。前回も参加した経験者も多く、ポイントの稼ぎ方やルールも理解されてきたことから一投一投の結果に歓声がアクティブ東石黒体育館に響きわたり、皆さんには楽しくゲームに馴染んでいただけたと思います。



なお、この大会は、赤い羽根共同募金の助成をいただき「西部カローリング同好会」の皆さんのお世話により催されたものです。大会開催にご協力いただいた各位に深く感謝申し上げます。

優勝	第5分団	チーム玉ねぎ
2位	第6分団	Tajiri ガンバル
3位	第2分団	桐木A

第2回富山県カローリングチャンピオン大会 福野西部チーム 優勝!!

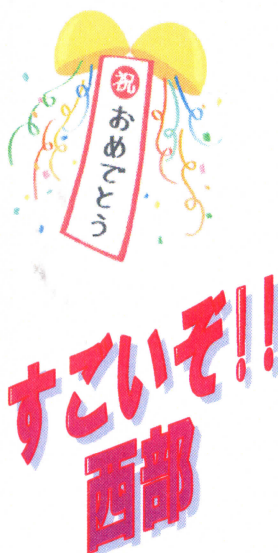


令和4年12月1日(木)、富山県カローリング協会主催、富山新聞社共催で第2回富山県カローリングチャンピオン大会が富山県総合体育センターで開催されました。

大会は、南砺市や砺波市、高岡地区、県東部地区の予選通過チームや、北日本新聞社杯や富山新聞社杯の大会上位入賞チームの64チームが参加して、1競技40分間で各チーム3競技を行い、その総得点で順位を競いました。

福野西部チーム(谷坊満寿男、高野幸雄、中嶋正雄)は、27点、17点、26点の計70点で、2位に12点差で堂々の優勝を果たしました。

東石黒カローリングクラブでは、毎月第二、第四の木曜日の午後1時30分からアクティブ東石黒で練習されていますが、その成果が現れたものと思います。



富山県環境保健衛生連合会から 表彰 ＝西部寿会＝



富山県環境保健衛生連合会より、福野西部寿会（会長 堅田忠明）が表彰されました。

西部寿会は年間を通して、西部農村公園とアクティブ東石黒周辺の草刈やゴミ拾い、公園樹木の剪定や雪つりも行い、年末には西部交流センターに門松やしめ縄を制作し、飾っていることなどが評価されました。

社会福祉法人福寿会から 感謝状 ＝泉乃会＝

泉乃会（代表 笹島マリ子）は、多年にわたり福寿園を訪問し、踊りを披露してきました。このボランティア活動の功績により、このたび社会福祉法人福寿会から感謝状が贈られました。



富山県自治会連合会から 表彰 ＝水木猛氏＝ （前西部地区協議会会長）

水木猛氏（前西部地区協議会会長）が、多年にわたり地域社会の発展と住民福祉の向上に寄与された功績から、富山県自治会連合会より表彰されました。



謹 賀 新 年

本年もよろしくお願い申し上げます



各種団体・委員会

西部地区協議会会長 河合 豊

西部交流センター 管理 小森 典

西部地区協議会会長 今井 孝志

西部寿会会長 堅田 忠明

南砺市消防団福野方面 干場 正和

東石黒分団長 笹嶋 寿満代

西部地区民生委員・児童委員 合歓垣 正城

男女共同参画推進員 今井 美香

食生活改善推進員 今井 和代

母子保健推進員 上嶋 修

ヘルスボランティア 寺西 利恵

母子保健推進員 他 六名

母子保健推進員 今井 雅子

母子保健推進員 山田 年子

母子保健推進員 河合みな子

母子保健推進員 他 十名

令和五年区長（☆印は新区長）

布袋区長 高野 修

森区長 石川 弘

三ツ屋区長 ☆ 布村 孝善

桐木区長 ☆ 堀 一博

前田区長 ☆ 北野 廣之

晩田区長 ☆ 今井 孝志

梅ヶ島区長 ☆ 今井 和義

下吉江區長 ☆ 上嶋 修

田尻区長 ☆ 河合 和夫

新邸区長 ☆ 溝口 豊明

＜三ツ屋地区の左義長＞



今年の三ツ屋の左義長は1月9日に行われました。

今回初めて午後4時の明るい時間になりましたが、激しく燃える炎や空高く舞い上がる書き初めなどがよく見えて、とても迫力があり良かったです。

コロナ終息の願いも込めました。

※西部地区では他にも桐木、梅ヶ島、下吉江、田尻で行われました。



我が家のアイドル

長井 彩（あや） 11歳 1ヶ月
歩（あゆむ） 5歳8ヶ月



フルートを頑張っている姉と工作とお絵かきが大好きな弟です。

いつも騒々しくにぎやかな姉弟です。

パパ 健治 ママ 愛里（新邸）



作者は創作活動が大好き♡

色 紙



〔飛躍の兔〕
雲龍 洋子
(下吉江)

活 花



〔古流〕
水木 猛
(桐木)

俳句

趣味のコーナー

鋭気なき虎の眼や冬の園
寒厳し千に届かぬ歩数計

堀 英子

老いの身に余る祝辞や菊薫る
令掌の四階建てに障子窓

今井 淳良



卯年 ウサギは穏やかで温厚な性質から「家内安全」、飛び跳ねる姿から「飛躍」、他には植物の成長の意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。2023年は自身も世の中も穏やかで明るい年になることを願います。



== 正月を彩る門松・しめ縄 ==

今年も西部交流センター玄関に「門松」と「しめ縄」を寿会有志の皆さんで12月24日に制作・飾りつけをしていただきました。太い竹を中心に松・梅・南天・笹・葉ボタンなどで飾り付けた立派な門松、そしてプロ顔負けのみごとなしめ縄が新年の来館者をお迎えしました。しめ縄は2本作られ、アクティブ東石黒玄関にも取り付けられました。みなさんありがとうございました。

2023年もコロナ禍はなかなか収まりそうにありませんが、少しでも「飛躍・向上」の明るい年になることを願います。



== あつまれ東石黒っ子 冬休み企画 ==

夏休みに続き、「あつまれ東石黒っ子」冬休み企画として12月26日はしめ縄づくり、27日はかるた取り、そして1月6日には書初め練習を行いました。しめ縄づくりでは徳永滋門さん（田尻）と今井喜作さん（梅ヶ島）に教えていただきました。藁を編んで出来上がったしめ縄に紙垂[シデ]を挟んで、本格的なしめ縄が完成しました。これで今年の魔除け対策はバッチリです。



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は、大変な激動の一年だった。暮れに、世相を一字で表す漢字は、数々の出来事が勃発したことから「戦」と決まった。

国内では安倍元総理の選挙演説中暗殺事件が起こり国内外に衝撃走る。

国外では、北京オリンピックを境に、ロシア大統領の強硬な判断でウクライナ侵略が始まり一般市民も巻き添えに。先の大戦の様相な状況がテレビから放映。一刻も早く事態を収束して欲しいと願うばかり。

そんな中、十一月末からサッカーワールドカップが開催され、決勝トーナメントに進みクロアチアに最後の最後まで善戦したが惜しくも敗れる。選手達の素晴らしい戦いに、多くの国民が応援し感動した。大変な一年間だったが最後に「ブラボー」の言葉で日本中を歓喜に包まれた。

さて今世界では、地域間の争いがあちこちに起こり国連などの強力な指導者の意見もなかなか機能せず。国外の戦争により物価高がじわりと押し寄せて経済の先行きがまったく見えず。今後の生活も不安になる。

今大切なことは、「戦」でなく各国のリーダーの方は「小異を捨てて大同に就く」。他国を認めて、最大の対応は「対話」だ。一刻も早く一寸先に光を照らす政策をして頂く様に願うばかり。